

事 務 連 絡
平成25年10月8日

各 位

京都三大学教養教育研究・推進機構
運営委員長 築 山 崇

三大学教養教育共同化フォーラムの開催について（御案内）

秋涼の候ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、京都府立大学、京都府立医科大学及び京都工芸繊維大学では、平成24年10月に京都三大学教養教育研究・推進機構を立ち上げ、教養教育共同化に向けた取組を進めているところですが、この度、京都府立大学の大学祭において、下記のとおり三大学教養教育共同化フォーラムを開催することとなりました。

つきましては、別添のとおり、当フォーラムの案内チラシ等を送付させていただきますので、恐れ入りますが広報コーナー等での配布、関係の皆様への周知などについて、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 平成25年11月16日（土） 14時30分から17時まで
- 2 開 場 京都府立大学 本館・合同講義室棟 3階 第3講義室
（京都市左京区下鴨半木町1-5）
- 3 概 要
 - ・講演 [講師：鴻上尚史氏（作家・演出家）]
 - ・テーマ「不安を楽しめ！－教養教育がはぐくむ社会認識の方法－」

【問い合わせ先】 京都三大学教養教育研究・推進機構
〒603-8054 京都市北区上賀茂桜井町65
グラスヒル北山201号室
TEL：075-706-5136/FAX：075-701-8820
E-mail：y-koyama97@mail.pref.kyoto.jp

不安を楽しめ!

— 教養教育がはぐくむ社会認識の方法 —

京都工芸繊維大学、京都府立大学、京都府立医科大学の3大学では、教養教育の共同化に向けた取組を進めており、時代が求める新たな教養教育を一緒に考えようと公開フォーラムを企画しました。「未来が見えないことが『不安』や『絶望』ではなく、むしろ『可能性』だと楽しめる感性を身につけよう」と訴える作家・演出家の鴻上尚史氏をお招きします。社会と立ち向かう楽しさをともに考えてみませんか。

日時

平成25年11月16日(土) 14:30~17:00

場所

京都府立大学 本館・合同講義室棟3F 第3講義室

講師

鴻上 尚史(こうかみ しょうじ)氏

講師プロフィール

作家・演出家。1958年愛媛県生まれ。

1981年に劇団「第三舞台」を結成し、ポップで批評性に富み、疾走感のある舞台の作・演出を繰り返す。紀伊國屋演劇賞、ゴールデンアロー賞、岸田國士戯曲賞など受賞。現在はプロデュースユニット「KOKAMI@network」、「虚構の劇団」での作・演出を中心に活動。舞台公演のかたわら、エッセイスト、ラジオ・パーソナリティ、テレビの司会、映画監督など幅広く活躍している。

【主な作品】

<著作>「空気と世間」(講談社現代新書)、「不安を楽しめ!」(扶桑社)、「八月の犬は二度吠える」(講談社)、「コミュニケーションのレッスン」(大和書房)、「僕たちの好きだった革命」(角川学芸出版)

<演劇>「キフシャム国の冒険」、「リンダ リンダ」、「深呼吸する惑星」、虚構の劇団「エゴ・サーチ」(10月公演)

<映画監督>「恋愛戯曲〜私と恋におちてください。〜」

<ドラマ脚本>「家族、貸します〜ファミリーコンプレックス〜」(NTV)

他多数

問い合わせ先

京都三大学教養教育研究・推進機構

TEL:075-706-5136 FAX:075-701-8820

E-mail:kyouyou@kpu.ac.jp URL:http://kyoto3univ.jp/

主催:京都三大学教養教育研究・推進機構

(京都工芸繊維大学、京都府立大学、京都府立医科大学)

共催:京都府立大学同窓会・後援会・校友会

後援:京都府、京都府教育委員会、公益財団法人大学コンソーシアム京都、

(予定) 京都府立大学流木祭・新歓夜祭実行委員会



時代が求める新たな教養教育の構築

京都工芸繊維大学、京都府立大学、京都府立医科大学の国公立三大学の連携の取組は、すでに10年近い歴史があり、教養教育についても、平成17年に「中間まとめ」として、現在の取組の骨格にあたる内容がまとめられています。

本取組では、それぞれの大学の特徴・強みを生かしたカリキュラムを提供することにより、学生の多様な関心に応え、総合的に物事を観察し、的確に判断できる能力と豊かな人間性の涵養を図っていきます。平成26年度には、各大学が提供する科目によって、科目選択の幅が大きく広がり、学生のより多様な関心に応えることが可能になります。

本取組を推進する「京都三大学教養教育研究・推進機構」には、「リベラルアーツセンター」と「教育IRセンター」が設置され、教育プログラムの開発と教育の質保証を担っています。

北山文化環境ゾーンにおける三大学教養教育共同化施設(仮称)の建設

京都府が平成21年に策定した「北山文化環境ゾーン構想」の中で、京都府立大学は、植物園、総合資料館、コンサートホールとともに、文化・学術・環境地区を構成する一要素として位置付けられています。現在、本事業のために、鉄筋コンクリート3階建ての教養教育共同化施設(仮称)の建設が始まっています。その施設を中心に、共同化科目の授業が展開され、文部科学省補助事業の平成28年度終了時には、取組成果を「教養教育 京都モデル」として全国に発信していきます。



「北山文化環境ゾーン」
未来図

『北山文化環境ゾーン整備推進についての検討報告』より



【京都府立大学へのアクセス】

- ・京都市営地下鉄丸線「北山」駅下車
1番出口から南へ徒歩7分
- ・京都市営バス「府立大学前」下車 北へ徒歩5分



Google maps より



教養教育共同化施設(仮称) 完成イメージ図

1階には、3大学の学生が共同で学ぶための最大100～200名収容の講義室(計6室)や府民の方も御利用いただけるレストラン等が整備される予定です。